



平成 30 年 3 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 榎 沢 徹
 (JASDAQ・コード6838)
 問合せ先 経営企画部 徳本 潤弥
 電話番号 03-6435-6933

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 11 月 28 日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	3,727	126	32	9	0.23
今回修正 (B)	3,311	33	△67	△86	△1.99
増減額 (B－A)	△416	△92	△100	△95	－
増 減 率	△11.2%	△73.3%	－	－	－
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	4,443	189	106	44	1.06

修正理由

再エネシステム販売事業において、平成 29 年 4 月に施行された改正 FIT 法における認証手続きについて、従来の手続期間の状況を鑑み、平成 29 年 11 月 28 日付けで公表した前回の業績予想の修正開示の時点では 4 ヶ月程度を手続期間と見込んでおりましたが、現状では 7 ヶ月経過した現在でも認証手続きが完了していないなどの要因により、工事の着工や完成に大きな影響を受け、また、今冬の想定を超える東北地方での積雪の影響により仕入活動及び販売活動を予定どおりに行うことができませんでした。これらの理由により売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を下回る見通しとなりました。

このような状況下で、再エネシステム販売事業を含めた再生可能エネルギー事業につきましては、翌期は当社で初の特別高圧案件である長崎県五島市の荒神岳太陽光発電所 (5.3Mw) 及び北海道登別市の太陽光発電所 (2.0Mw) が本格稼動すると共に、平成 30 年 2 月 23 日付けで開示しました「小型風力発電事業に係る売電権利の取得に関するお知らせ」のとおり固定買取価額 55 円/kWh の小型風力発電事業の売電権利を 50 箇所取得するなど、翌期における業績回復に向けて全社一丸となって努力しております。

また、電子通信用機器事業に関しましては、現在決算数値の集計を行っている最中でございますので上記の数字には当初予定通りの計画値を織り込んでおります。こちらにつきましては

詳細が判明し開示すべき事象が発生した場合、改めて公表させていただきます。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、税効果会計に関する見積りの影響等により変動する可能性がございますので、重要な影響を与える新たな事象が発生しましたら速やかに公表させていただきます。

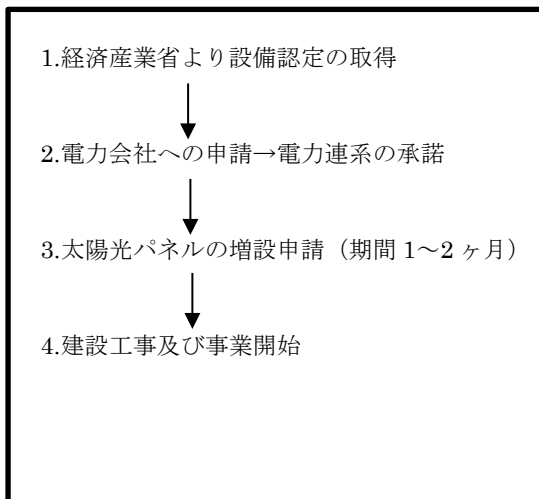
(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上

<参考>

平成 29 年 4 月に施行された改正 FIT 法により、平成 29 年 3 月末までに FIT 認定済みの発電事業者は、原則平成 29 年 4 月 1 日から 9 月 30 日の間に事業計画書を提出する必要があり、その認定期間は 3 ヶ月～4 ヶ月程度を要している。太陽光パネルの増設申請や名義変更等の申請は上記の事業計画認定後に行わなければならない、当該申請期間は現状 7 ヶ月以上を要している。

従来の流れ



改正 FIT 後 権利保有者等

